

花見する前に散っちゃった

3 学年の学年通信です（本当）今後、名前が決まったら改名します

令和6年4月12日
第3学年便り第2号
江戸川区立
松江第五中学校

来週の予定



入学式は災害級の雨と風…。雨に濡れながらも、校舎に入るのを静かに待ってくれた新入生と保護者の皆さんに感謝。人でごった返す玄関で、新入生に声をかけて誘導してくれたり、クラスに誘導してくれた元学級委員と、元生活委員のみんな、立派でした！！

日	曜	学校行事等	持ち物・提出物
15	月	45分授業×6 ①学活（読書科説明・第1体育館） 証明写真撮影（6組・1→2→3年1組～4組の順番） 掃除なし 専門委員会 災害時引き渡しカード提出締切 保健関係書類×切（保健調査票・結核検診問診調査票・運動器検診問診調査票）	白衣 提出締切4点
16	火	50分授業×6 眼科検診（5校時） 新入生仮入部開始 歯科検診のためシャージ登校	
17	水	50分授業×5 耳鼻科検診（1～3校時） 掃除なし引率下校 部活動再登校 16:00	
18	木	50分授業×6 ①②全国学力テスト（朝読書なしで朝学活実施） ⑥総合 腎臓検診回収1回目（8:45×切）	腎臓検診提出①
19	金	50分授業×6 ⑥総合 運動会クラス旗デザイン案提出×切	白衣持ち帰り

- ※ 既に提出頂いているご家庭も多くありますが、災害時引き渡しカード・保健調査票・結核検診問診調査票・運動器検診問診調査票の4点の提出締切が15日（月）になっています。16日（火）から検診が始まりますので、お忘れなきようお願いいたします。
- ※ 前述したように、健診の際は3年生らしく静かに待つように。目があった人とアイコンタクトを取ったりニヤついたり…。いつまでも幼稚なままでいないように。
- ※ 16日（火）からは1年生の仮入部が始まります。自分たちがそうであったように、1年生は次に何をすればよいかわかりません。優しく接することは勿論ですが、怪我などしないように、危険な行為には毅然と対応する姿勢も忘れないようにしてください。
- ※ 18日（木）には1回目の腎臓検診の提出があります。諸事情で提出できない人もいますが、出来るだけこの日に出せると良いですね。登校したらすぐに提出になります。

専門委員の皆さん宜しく！！

組	学級委員	生活委員	整美委員	保健委員	図書委員	放送委員	給食委員
1							
2							
3							
4							

前期専門委員を引き受けてくれた人たちです。大変なこともあるかもしれませんが、その経験の一つ一つが皆にとっての経験値になれば良いなと思います。生徒会の4人も含め、みんなの活躍を楽しみにしています('◇')ゞ

裏面に続く

春の交通安全週間だあ！！～世界一の交通安全都市TOKYOを目指して～

この学年通信が皆の手元に届くころには、既に交通安全週間も佳境になっていますが、春休み後半から地域の様々な場所に、各町内会のテントが張られて交通安全を呼び掛けています。最近では、違法自転車と言われる、不法に駆動機関を改造した電動自転車が、信じられないスピードで街中を走っている光景を目にすることがあります。また、スマホをを扱いながらの『ながら運転』や『ながら歩行』をしている自転車や歩行者とすれ違う際にヒヤッとすることもあります。自分も、毎日往復40^分の自転車通勤をしています。いつ何時、自分が加害者にも被害者にもなるかもしれません。みんなが入学してからこれまで、交通事故で入院などということはありませんでしたが、安全週間以外も交通安全に取り組んでいきましょう。以下は今回の安全週間の期間と重点になります。

【実施期間】

令和6年4月6日（土曜）から同月15日（月曜）までの10日間
交通事故死ゼロを目指す日 令和6年4月10日（水曜）

【重点】

子どもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践
歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行
自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守
二輪車の交通事故防止



学年主任のつぶやき

年度初め。1年にこの時期にしか感じない季節感があるもんです。新入生、桜、新しいクラスメイト…etc。3年生になれば中学校生活でも3回目になるわけだけれど、やはり新年度のスタートは毎年その時にしか感じられない気持ちがある。新しい仲間も増えました。中から、 さんがこの学年に来てくれました。始業式の日で紹介させてもらいました。美術部に入るのかな？既にクラスメイトと仲良くしている姿を見かけます。もっともっと友達が増えると良いね。宜しくです。この季節感も中学校で感じるのがこれが最後です。勿論、夏休みに入る前のワクワク感も、定期考査前の不安感も。様々な季節感があると思う。よく言われる通り、何事にも『中学校生活最後の…』という冠がついて回ります。最後の運動会、最後の文化祭、最後の夏休み。その時にしか感じない季節感も『最後の…』という冠がつくと、また少し変わって感じるかもしれませんね。その時その時に感じられる季節感。中学校生活も2年間の経験があるからこそ感じられる季節感なのかもしれません。この季節感って2年生には感じられるのだろうか。2年生でも3年生でも自分から行動していた人には感じられるものかもしれない。3年生でも周りがこうしてるから自分もこうしよう…、と受動的に行動してきた人にはなかなか感じられないものかもしれない。勿論1年生は初めての中学校生活。最上級生から新入生に変わったばかりで感じられるものではないと思う。やっぱり、この感覚を感じられるのは3年生が多いんじゃないかな。後輩の手本とか言われる3年生。じゃあ、何をってお手本となるのか。ルールを守る、挨拶や礼儀でお手本となる、例を挙げたらきりがけれど、自分は3年生になれば感じられるであろう季節感を伝えてほしいと思う。行事が近づいてきたときの高揚感や当日の立ち振る舞い。楽しむ部分ときっちりやる部分。君たちが先輩たちから学んだことです。まずは自分が学校生活を楽しむこと。その姿を下級生がみて、何かを感じてくれたとしたら、そんなに嬉しいことはないと思う。3学年150名。ひとりでも多くの方が、この1年間で経験する様々な行事や毎日の出来事の中で、沢山の思い出を作ってくれたらと思う。失敗をしてしまうこともあるかもしれない。そんなときは、緒方先生が仰っていたように『素直さ』を忘れずに成長して行ってほしいと思う。新学期がスタートしたばかりでこんな話をしていても現実味はないかもしれないけれど、この学年が卒業を迎えるのは令和7年3月19日です。一人一人が主役の1年間。みんなで3月19日まで頑張っていきましょう。

